

2022年度 地域主体のまちづくり推進事業の概要

1. 事業概要

① 目的

都市及びその中心部では、地域主体のまちなかの活性化、プレイスメイキング、防災まちづくり、景観形成、交流拠点づくり、住宅地のマネジメントなど、近年、地域主体のまちづくりの芽が出てきている。このような地域主体のまちづくりを育てることで、まちのエリアマネジメントへ繋がることが期待される。

地域主体のまちづくりでは、理論とともに経験の共有が必要である。当該普及啓発事業においては、経験を活かしたレクチャーと理論をもった専門家の助言のもと実践に向けたワークショップ・活動を行うことが有効である。多様な専門家のネットワークを持つ当協会が、経験とノウハウを活用し、全国的に地域主体のまちづくりを普及すること、及び、テキスト等を作成し広く社会と共有することを目的に実施する。

特に、2022年度はウォーカブル、エリアマネジメント、プレイスメイキング等のまちなか活性化に重点を置き、事業を実施する。

② 実施期間

令和4年7月1日から令和5年3月31日

③ プログラム内容

1) 地域向け地域主体のまちづくり出前講座

まちづくりに取り組みたい団体を対象に、テーマリクエストに応じた講師を派遣する。

1~3回の出前講座を開催し、各回ともに、前半は講師によるレクチャー、後半は参加者により、当該地域のまちづくりを具体化するためのワークショップを開催する。

2) 自治体職員向け地域主体のまちづくり出前講座

地域主体のまちづくりを普及するためには、自治体職員に知識や情報を伝えることが有効である。地域主体のまちづくりに取り組みたい自治体職員を対象に、テーマリクエストに応じた講師を派遣する。

1回の出前講座を開催し、前半は講師によるレクチャー、後半は参加者により、当該自治体で地域主体のまちづくりを推進するために必要なことについてワークショップを開催する。

3) プレイスマイキングワークショップ

地域主体のまちづくりの内容として、プレイスメイキングを推進したい地域が多いことを踏まえて実施するプログラムである。プレイスメイキングのノウハウは、実践によって培われる部分が大きい。そこで短期間のプレイスメイキングを体験し、その結果を踏まえて、ワークショップを行い、事業化に向けた検討を行うプログラムを実施する。

4) まちビト・トーク

地域主体のまちづくりの担い手として、若者を望む声が大きい。若者の思考は都市計画や建築の専門家に限定されておらず、幅広い分野の中のまちづくりの先導者の経験を求めることが、当協会のこれまでの活動で認識された。

そこで、若手のまちづくりの先導者やプランナーの卵を対象として、都市計画や建築の専門家以外で、まちづくりの先導役として活躍している人を講師として招きレクチャ

一を聞き、その後、まちづくりの先導役の資質について意見交換を行うワークショップを開催する。

5) みんなのまちづくりNOTEの作成

当協会のこれまでの実績を活用し、地域が主体となってまちづくりを進める際に参考となるガイドライン（具体的なまちづくりの進め方や経験則を記す冊子）を作成し、配布するとともに、日本都市計画家協会のホームページで公表する。

6) 地域主体のまちづくりフォーラム

1)～5)の活動の報告と地域主体のまちづくりを普及させるための意見交換を行うためのフォーラムを開催する。講師による基調講演等とともに、各種ワークショップを開催した地域からパネラーを招聘し、当該事業の成果、地域主体のまちづくりの推進方策について協議を行う。

④ 実施地域

1) 地域団体を対象とした地域主体のまちづくり出前講座（7地区）

- ・大和市つきみ野地区
- ・鎌倉市大船駅周辺地区
- ・伊豆市修善寺地区
- ・静岡市小島地区
- ・焼津市栄町地区
- ・尾鷲市三木里地区
- ・神戸市和田岬地区

2) 自治体職員向けの地域主体のまちづくり出前講座（1自治体）

- ・薩摩川内市

3) プレイスマейキングワークショップ（2地区）

- ・大和市つきみ野地区
- ・北九州市八幡東田地区

4) まちビト・トーク（1回）

- ・2022年10月の全国まちづくり会議（墨田区の千葉大学で実施）で開催

5) 地域主体のまちづくりガイドラインの作成・配布・公表

みんなのまちづくりNOTE 2テーマの作成

- ・こどもがつなげるまちづくり
- ・団地再生のまちづくり

6) 地域主体のまちづくりシンポジウムの開催

出前講座の開催地から参加者を募り、地域主体のまちづくりについて意見交換を実施

<実施プログラム一覧>

実施プログラム	実施地域	実施日				
地域団体向け出前講座	大和市つきみ野地区	10/30	12/11	2/26		
	鎌倉市大船駅周辺地区	11/12	1/21	3/18		
	伊豆市修善寺地区	10/25	12/20	2/24		
	静岡市小島地区	10/22	12/2	2/10		
	焼津市栄町地区	9/6	10/24	12/20		
	尾鷲市三木里地区	11/27	1/15	2/9		
	神戸市和田岬地区	11/27	1/24	2/26		
自治体職員向け出前講座	薩摩川内市	10/25				
プレイスメイキングワーク ショッピング	大和市つきみ野地区	3/26				
	北九州市八幡東田地区	11/5・6	3/9			
まちビト・トーク	千葉大学墨田区校舎	10/8				
みんなのまちづくりNOTE	こどもがつなげるまちづくり	3月公表				
	団地再生のまちづくり	3月公表				
地域主体のまちづくりフォーラム	シティラボ東京 (東京都中央区)	3/21				

【位置図】

- 地域向け出前講座の実施地区
- 自治体職員向け出前講座の実施自治体
- プレイスマーキングワークショップ



2. 実施内容

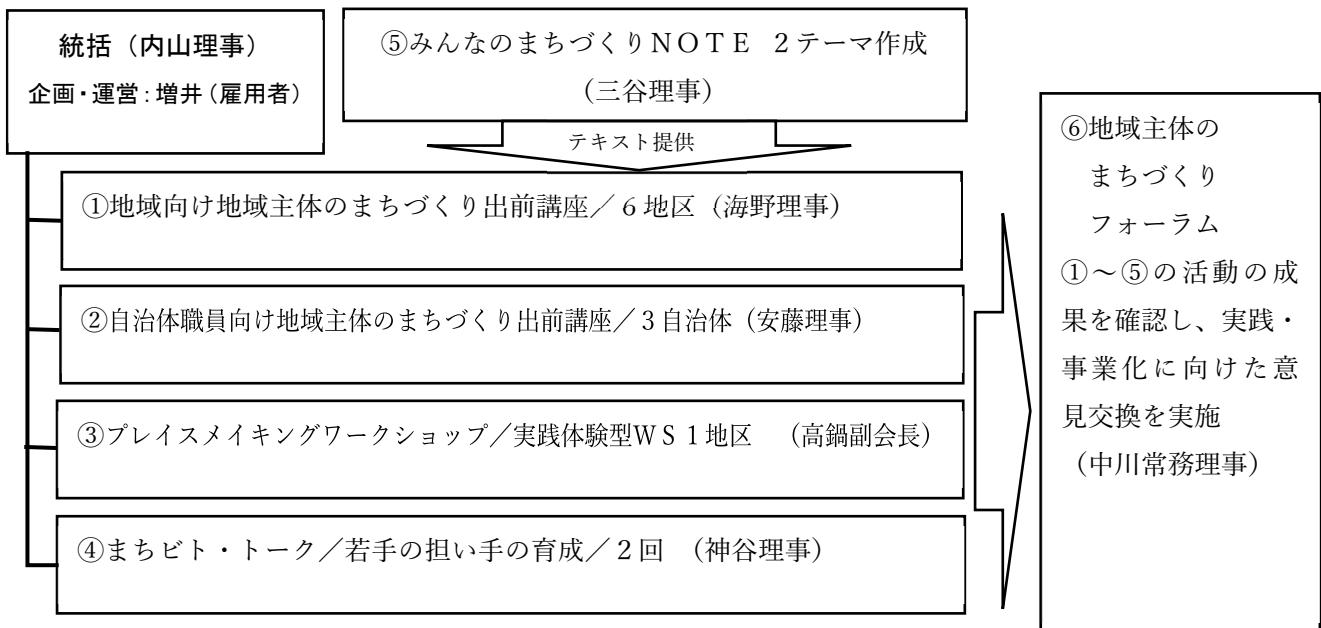
(1) 目標

- ・地域主体のまちづくりを推進したい地域団体への情報提供と人材育成
- ・地域主体のまちづくりを推進したい自治体への情報提供
- ・地域主体のまちづくりに関するノウハウの公表

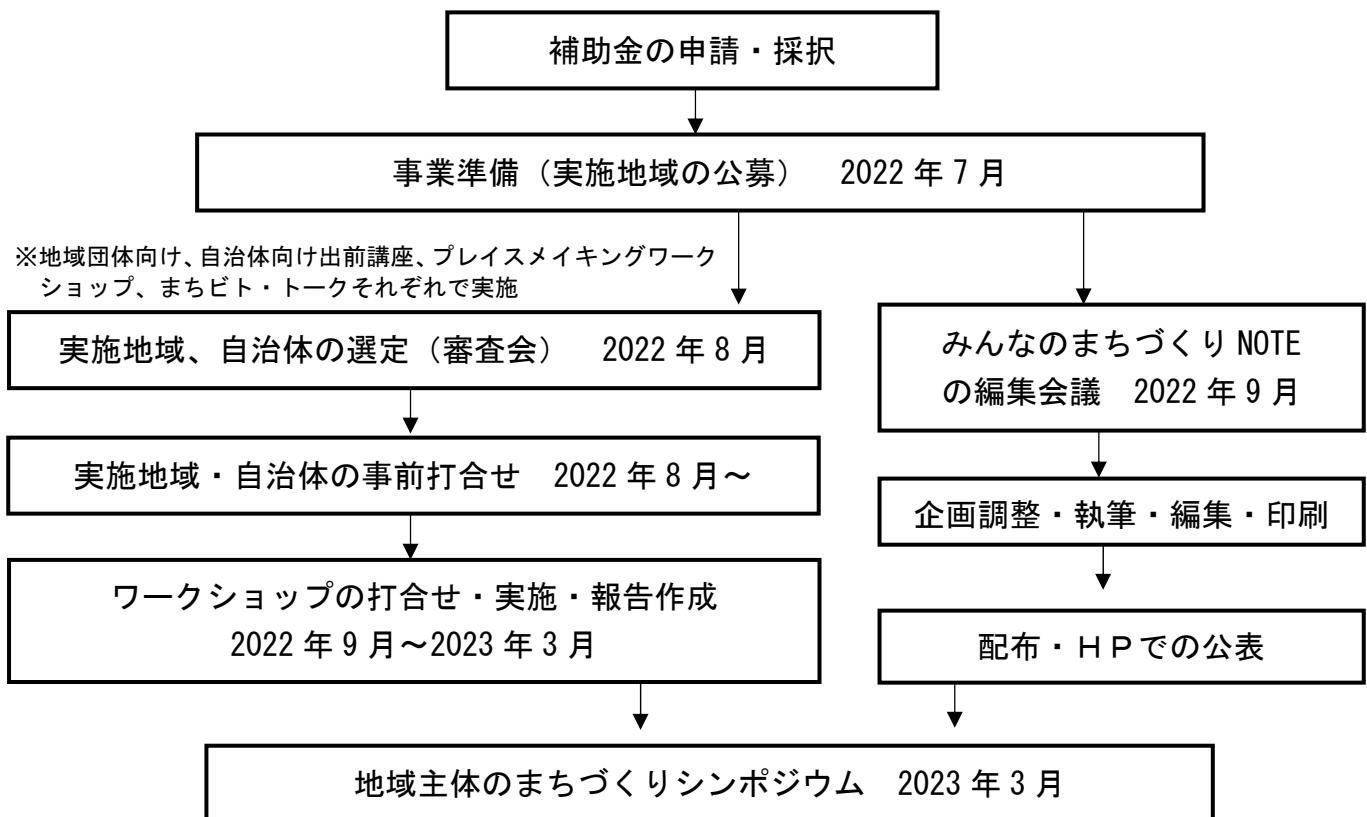
(2) 実施状況

① 実施体制

- ・日本都市計画家協会内に設置するまちづくり支援部会（担当：内山理事）が主体となり、本事業をマネジメントした。
- ・また、6つの事業について担当の理事が運営する体制とした。
- ・地域や自治体等からのテーマの要請に応じて、日本都市計画家協会の会員または当協会のネットワークから、適した講師の派遣を行った。



② 実施フロー



(3) プログラムの実施概要

I. 地域団体向け地域主体のまちづくり出前講座

①大和市つきみ野地区

テーマ	①住宅地マネジメント ②プレイスメイキング ③花と緑のまちづくり
実施経緯（3回）	2022年10月30日 12月11日 2023年2月26日
講師	安藤裕之 田村夏美 中川智之 寺本勉 大井菜摘



②鎌倉市大船駅周辺地区

テーマ	①まちなかの活性化
実施経緯（3回）	2022年11月12日 2023年1月21日 3月18日
講師	内山征 右田萌 高野雄太 堀江佑典



③伊豆市修善寺地区

テーマ	①観光まちづくり
実施経緯（3回）	2022年10月25日 12月20日 2023年2月24日
講師	高鍋剛 大井菜摘 川原晋



④静岡市小島地区

テーマ	①エリアプラットフォーム ②観光まちづくり ③史跡を活用したまちづくり
実施経緯（3回）	2022年10月22日 12月2日 2023年2月10日
講師	太田昌子 海野芳幸 小池潤 植田真衣 上原薰 高梨沙帆 高木敦子



⑤焼津市栄町地区

テーマ	①ウォーカブル ②民間開発 ③エリアプラットフォーム
実施経緯（3回）	2022年9月6日 10月24日 12月20日
講師	鈴木俊治 海野芳幸 高梨沙帆 長田拓真 丸山勲 原拓也



⑥尾鷲市三木里地区

テーマ	①防災まちづくり
実施経緯（3回）	2022年11月27日 2023年1月15日 2月9日
講師	中川智之 佐野雄二 楠亀典之 山本一馬 原田祥子 益尾孝祐 平岩拓真 五十嵐友雅



⑦神戸市和田岬地区

テーマ	①まちなか活性化
実施経緯（3回）	2022年11月27日 2023年1月24日 2月26日
講師	山本一馬 原田祥子 澤田雅浩 山田真司 関戸紹恭 西修



II. 自治体職員向け地域主体のまちづくり出前講座

①薩摩川内市

テーマ	ウォーカブルなまちづくり
実施経緯	2022年10月25日
講師	内山征 園田聰 片田江由佳



III. プレイスマейキングワークショップ

①大和市つきみ野地区

テーマ	花と緑のまちづくり
実施経緯（1回）	2023年3月26日
講師	寺本勉 田村夏美 大井菜摘 安藤裕之



②北九州市八幡東田地区

テーマ	まちなかのオープンスペースの活用
実施経緯（2回）	2022年11月5・6日（実践） 2023年3月9日（WS）
講師	園田聰 片田江由佳 牧敦司



IV. まちビト・トーク

テーマ	洋品屋3代目が取り組む課題解決から入らないまちづくり
実施経緯（2回）	2022年10月8日
講師	高野雄太 右田萌 和田早永



V. みんなのまちづくりNOTE

テーマ	地域主体のまちづくりに取り組みたい人が最初に読む本
実施経緯	2テーマで作成
講師	こどもがつなげるまちづくり（谷村晃子） 団地再生のまちづくり（高鍋剛）



VI. 地域主体のまちづくりフォーラム

テーマ	①基調講演 地域主体のまちづくりについて（鈴木俊治） ②グループ意見交換（2022年度の活動報告） ③全体意見交換
実施経緯	2023年3月21日
講師	鈴木俊治 高鍋剛



3. 実施状況（講師数、参加者数は延べ人数）

事業	当初計画			実施状況			
	地区数	回数	講師数	地区数	回数	講師数	参加者数
1. 地域団体向け地域主体のまちづくり出前講座	5	15	30	7	21	67	330
2. 自治体職員向けの地域主体のまちづくり出前講座	3	3	9	1	1	3	25
3. プレイスメイキングワークショップ	2	2	6	2	3	9	34
4. まちビト・トーク	-	1	4	-	1	4	9
5. 地域主体のまちづくりガイドラインの作成・配布・公表	-	2 (テーマ)	2 (執筆者)	- (テーマ)	2 (執筆者)	2 (執筆者)	-
6. 地域主体のまちづくりシンポジウムの開催(JSURP地域主体のまちづくりフォーラム)	-	1	2	-	1	2	50
合計	10	24	42	10	29	87	448

4. 成果

2022年度に実施した地域のうち、主要な地域の今後の展開を整理する。

実施地域	今後の展開（成果）
大和市つきみ野地区	大和市の補助プログラムを活用し、活動を継続予定
伊豆市修善寺地区	伊豆市が予算を確保し、当該地区へ支援、活動を継続予定
尾鷲市三木里地区	愛知工業大学が支援し、活動を継続予定
薩摩川内市	地域主体のまちづくりの重要性を認識し、2023年度から地域の方々を集め、地域主体のまちづくりを始動
北九州市八幡東田地区	エリアマネジメント会社を設立 エリアプラットフォーム、未来ビジョンの事業に取り組むべく、官民連携まちなか再生推進事業の補助を申請